

平成29年度 傾斜的研究費（全学分）上位科研費申請支援枠 研究報告書

【研究費区分】：上位科研費申請支援

【研究代表者所属】：都市環境学部・分子応用化学コース

【研究代表者氏名】：三浦 大樹

【研究代表者氏名フリガナ】：ミウラ ヒロキ

【研究代表者職】：助教

【研究分担者（所属,氏名,職）】

・なし

【研究課題名】：金属-金属間電荷移動を利用した特異的電子状態活性点の創出と高度分子変換

【研究実績の概要（200字程度で記入。図，グラフ等の使用も可。）】

・多置換ベンゼン誘導体は医薬・農薬、染料などに含まれる重要化成品であり、その効率的な合成手法の開発が望まれている。これまでは環境負荷の大きい均一系触媒を用いて合成されてきたが、担持 PdAu 触媒を用いることにより、本反応が効率的に進行し様々な多置換ベンゼン誘導体の合成に有効であることを明らかにした。

【科学研究費補助金への応募状況，採択状況】

・金属-金属間電荷移動制御による高機能バイメタル触媒群の創出と高度分子変換 基盤研究 B 不採択

【国等の提案公募型研究費，企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】

・経済交流促進のプラットフォーム「液体燃料の改質を用いた新しい燃料電池システムの開発」